

各 位



2019年1月31日

会社名 日立化成株式会社

代表者名 執行役社長兼CEO 丸山 寿

(コード番号 4217 東証第一部)

問合せ先 経営戦略本部コーポレートコミュニケーションセンター長

岡村昌彦

(電話：03-5533-7150)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成31年3月期第2四半期決算発表時(平成30年10月22日)に公表した平成31年3月期(平成30年4月1日～平成31年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成31年3月期の連結業績予想の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前 当期利益	当期利益	親会社株主 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想(A) (平成30年10月22日発表)	百万円 710,000	百万円 59,000	百万円 62,000	百万円 47,000	百万円 46,000	円 銭 220.91
今回修正予想(B)	690,000	40,000	44,000	33,500	32,500	156.08
増減額(B-A)	△20,000	△19,000	△18,000	△13,500	△13,500	
増減率(%)	△2.8%	△32.2%	△29.0%	△28.7%	△29.3%	
(参考)前期連結実績 (平成30年3月期)	669,234	46,219	48,941	37,121	36,324	174.45

2. 修正の理由

売上収益につきましては、スマートフォン市場の冷え込みや半導体需要の減速のほか、自動車市場の低迷の影響を受け、機能材料セグメント、先端部品・システムセグメントともに前回予想値を下回る見通しです。

利益につきましても、市況悪化に伴う売上減の影響に加え、当社製品における不適切な検査等に関する対策費用の増加等により、前回予想値を下回る見通しです。

以 上

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる場合があります。